

## 繁殖の基本を抑える その2

(有)シェパード 中央家畜診療所

SHEPHERD

## タンパク質(アミノ酸)の利用が うまくいかないと



- 1, 受胎率が低い
- 2, うまれてくる子牛の免疫が低い

SHEPHERD

#### タンパク質の代謝が悪くて 繁殖障害になるパターン

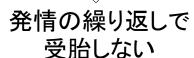
- タンパクの老廃物がアンモニア
- 卵は卵胞の中で卵胞液に護られている
- アンモニアが卵胞液中に増えて卵が死んで排卵 される
- ・子宮の中は酵素の働きで弱アルカリに 保たれている→受胎しやすい
- アンモニアがこの酵素を失活させて受胎しにくい 酸性にしてしまう SHEPHERD

BHEPHERD

# 卵巣における卵胞(卵を包んで液体で護っている) の発達と排卵 卵胞液という 液体で卵を 液体で卵を 護っている 成熟卵胞 原始卵胞 卵

# 

## カロリーがその牛に とって高すぎると



SHEPHERD

#### お母さん牛と分娩前後の栄養

赤ちゃんの発育と分娩後の再発のために

- カロリーが足りないと 分娩後の卵巣回復が遅れる
- 分解性タンパク/マオン

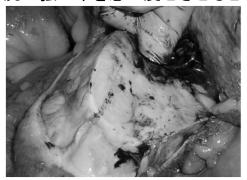
一次 田尻系母牛では⇒ 分娩前後に痩せると脂肪壊死になるよ

・餌の ハサ か足りないと

子牛の免疫が低下する可能性も

<u>SHEPHERD</u>

#### 田尻が強い牛を急に痩せさせると...



痩せさせるには1:ゆっくり、2:VBEプレミックスなどで 脂肪代謝を整えながら! SHEPHERD

#### 若い母牛と年配の母牛は違う!

- 2~3産の母牛は自分の発育にもタンパク質が たくさん必要
- 年配の母牛はもう発育しないのでタンパク質は それほど必要じゃない
- 若い牛ではタンパクを多め、年配の母牛には 控えめに(牛さんと相談しながらね)
- 母牛候補を買ってきたら、いきなり繁殖牛の飼い方にしない

<u>SHEPHERD</u>

#### 肝臓の働き

体の中の化学工場

・ 毒素の除去

老廃物の除去(アンモニアを尿素に変換する、など) 薬物なども無毒な物質に変換(抱合、といいます)

• エネルギーの合成

VFA(揮発性脂肪酸)などからブドウ糖を作り出す 体脂肪のエネルギーへの変換も

- ・ ホルモンの材料を作り出す
  - 性ホルモンの材料は肝臓で作り出すコレステロール
- 使用済みホルモンの分解

働いた後はすぐ分解されないと次のホルモンが働けない SHEPHERD

#### 発情が来ない

(鈍性発情・無発情)

- ・エサのTDN(カロリー)の不足
- ・ビタミンEの不足
- 子牛がいつもおっぱいにくっついている
- ・肝機能の低下
- ・中には、卵胞嚢腫の無発情型も

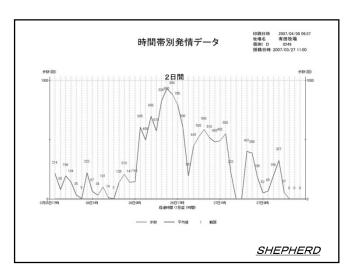
#### **発情が来ない** (じつは見落としが多いんです)

- ・発情のピークは夜中が多い
- ・23時~24時の発情確認が有効
- ・翌朝見つける方法があるんです
- ・ヒートマウントディテクター
- ・発情発見器「牛歩」

SHEPHERD







# 発情を見つける

だけじゃないよー

発情開始から 人工授精までの時間	生まれる子牛の オス:メス比率
8~15時間	雄:雌 33.66%:66.34%
16~24時間	雄:雌 66.98%:33.02%



# 黄体が消えない(黄体遺残)

- ・大半は発情の見落とし
- でもたまに注射でもなかなか落ちない黄体 もある
- さらに強力な注射があるから心配は要らないけど、削蹄と運動と日光浴で解決しよう
- 牛の栄養状態が悪いときには、次の卵胞の発達が悪く黄体が消えにくい場合がある

SHEPHERD

#### 排卵しない

(排卵遅延・卵胞嚢腫)

- ・排卵がおくれるため、人工授精しても精子 が生きているうちに授精できない。
- 原因のNo. 1は、ビタミンAの不足
- ・エサの硝酸塩濃度が高い場合も
- 排卵せず卵胞が大きくなってしまうのが 卵胞嚢腫
- ・繰り返す場合には、発情初期に獣医師に 依頼。

SHEPHERD

#### 餌以外のケース 卵胞嚢腫の際の子宮チェック



嚢腫を繰り返す牛さんでは内膜炎の確認 SHEPHERD

#### 授精・着床に関する問題

- ・発情粘液はきれいか?(子宮内膜炎)
- ・人工授精した後に汚れが出ないか?
- 授精師さんに使ってもらう水はきれいか?
- ・発情粘液の伸び方はどうか?(排卵遅延)
- ・何回付けてもつかない場合、種雄牛を変える。(相性・抗原抗体反応)

**SHEPHERD** 

### 青草の色素(βカロテン)と ビタミンEが足りないと



妊娠の継続ができない

SHEPHERD

# よい黄体ができない (黄体形成不全)

- 黄体は妊娠を維持するホルモンを作る大 切な組織
- ・黄体形成が悪いと種がつかない
- ・ 卵巣がやわらかく黄体形成が不良なとき にはビタミンEの不足の可能性
- ・内因性PG産生亢進(むずかしいよね)
- ・まれに肝機能の低下で起こる場合もある



# 12,今週はここまで!

お見逃し配信は、TELASAまたはHuLuで (うっそでーす)